

研修受講要件

愛知県介護福祉士会では、令和5年度から令和8年度、第1期の認定介護福祉士養成研修を、**4年間でI類とII類、すべての科目を開講する予定です。第2期の開講は、1期の科目がすべて開講できた後、募集する予定です。**年度ごとに、開講科目・研修開講のスケジュール等を具体的に記載した申込みを実施します。カリキュラム表、レポート・試験、受講料については、随時、別紙にて説明します。受講する際は、以下の要件があります。

(1) 次のア～エのいずれも満たしていること。

(ア) 介護福祉士取得後の実務5年以上（実務経験の考え方は、介護福祉士国家試験の受験資格に準ずる）であること。

(イ) 介護職員を対象とした現任研修の受講歴として、100時間以上の履歴を有していること。**受講歴は、複数の現任研修を合算できません。**※1（基本的には、**受講する際、ファーストステップ研修修了者**）。※1 その他の場合、研修実施団体の課するレポート課題又は受講試験において、一定の水準成績を修めていること。前述の課題・試験について、**ファーストステップ研修修了者は免除**です。

(2) 次の（ウ）又は（カ）を満たしていることが、望ましい。

（ウ）介護福祉士会の会員であること。入会し、会員価格での受講がお得です。

（エ）介護職チーム（ユニット等、5～10名の介護職によるサービス提供のチーム）のリーダー（ユニットリーダー、サービス提供責任者）であること。

（オ）居宅・住居（施設）系サービス双方での生活支援の経験があること。

※受講開始前、認定介護福祉士に関するご質問は、基本メール対応とし、内容に応じて資料やURLを担当者から、お送りさせていただきます。受講後は、teamsとする。

認定介護福祉士養成研修の体系・ねらい

「認定介護福祉士養成研修」Ⅰ類 345時間

「認定介護福祉士養成研修」Ⅱ類 255時間 Ⅰ類とⅡ類で構成。

認定介護福祉士研修の情報は、ご不明な場合、認証・認定機構にお問い合わせください。

【新・認定介護福祉士認証・認定機構 HP】 <https://www.jaccw.or.jp/nintei/>

<Ⅰ類のねらい> ※下記のねらいをご理解いただき、受講お願い申し上げます。

介護福祉士養成課程では学べない新たな知識（医療、リハビリ、福祉用具と住環境、認知症、心理、社会的支援）を修得し、多職種との連携・協動を含めた認定介護福祉士としての十分な介護実践を完成させる。

利用者の尊厳の保持や自立支援における考え方にたった介護過程の展開を、介護職チーム（ユニット等5～10名の介護職によるサービス提供のチーム）のリーダーに対して指導するために必要な知識を履得する。

<Ⅱ類のねらい>

Ⅰ類で学んだ知識を持って、根拠に基づく自立に向けた介護実践の指導をする力を履得する。認定介護福祉士に必要な指導力や判断力、考える力、根拠をつくりだす力、創意工夫する力等の基本的知識に基づいた応用力を養成する。

サービス管理に必要なツールを整理、改善し、それらから根拠を導きだし、その根拠に基づいた指導力を履得する。

生活支援の視点から、地域の介護力を高める力を履得する。介護サービスという特性のもと、チーム、サービス、人材マネジメントを実践し、利用者を中心とした地域づくり（地域マネジメント）に展開できる力を履得する。